Ⅱ 地域農業の概要

1 地域農業の状況

- ◇ 岩木川両岸の平野部では稲作が主体となっており、本地域の北西部に位置する屛風山砂丘地帯の南部では、スイカやメロン、北部の開畑地帯では、ねぎ、だいこん、ながいもなどの生産が盛んに行われています。
- ◇ 西海岸の海岸段丘に造成された農地では、農事組合法人による大規模なにんじんや、ばれいしょなどの生産が行われています。
- ◇ 五所川原市の一部や板柳町、鶴田町ではりんご、ぶどうの生産が多く、鶴田町はスチューベンの一大産地となっています。また、つがる市ではブロッコリー、中泊町ではトマトも作付けされています。



りんご【板柳町】



トマト【中泊町】



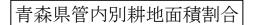
ぶどう (スチューベン)【鶴田町】



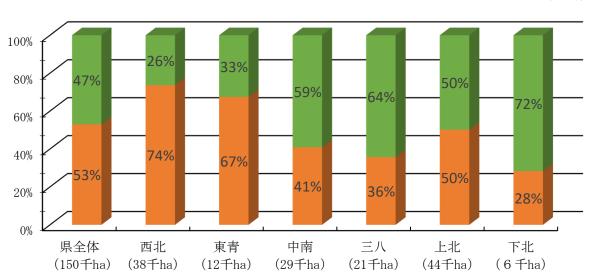
水稲【五所川原市】

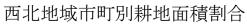
2 耕地面積

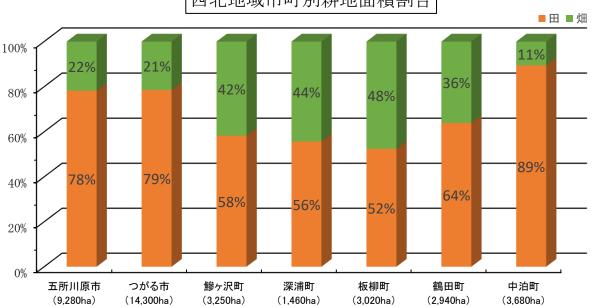
西北地域の耕地面積は、約38,000haで、青森県全体の約25%を占めており、地目別の割合を見ると他の管内と比べて田の割合が高くなっています。



■田■畑



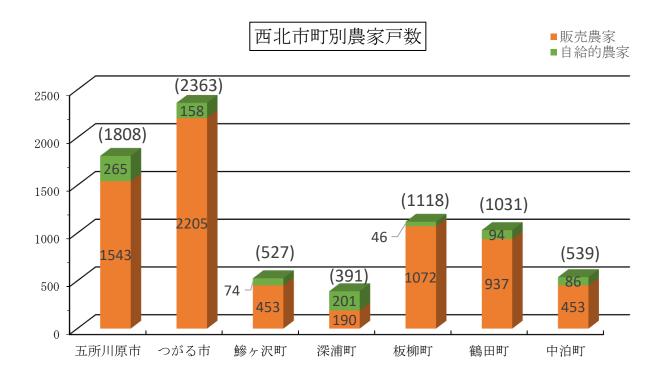




資料:「令和3年、令和4年 第69次東北農林水産統計年報 東北農政局統計部」(令和5年3月 農林水産省)

3 農家戸数

西北の農家戸数は7,777 戸 (販売農家6,853 戸、自給的農家924 戸) で、県全体の36,465 戸 (販売農家28,062 戸、自給的農家8,403 戸) の約21%を占めています。

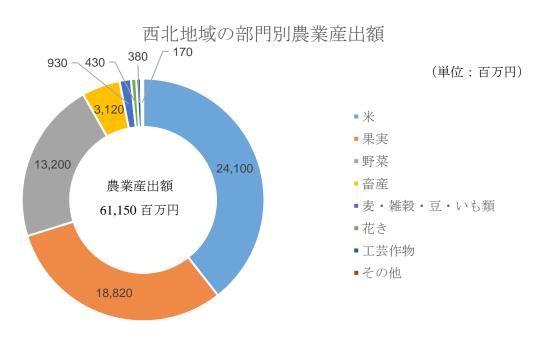


資料:「令和3年、令和4年 第69次東北農林水産統計年報 東北農政局統計部」(令和5年3月 農林水産省)

農家	経営耕地面積が10アール以上の農業を行う世帯又は過去1年間における農業生産物の総販売額が15万円以上の規模の農業を行う世帯
販 売 農 家	経営耕地面積が 30 アール以上又は1年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家
自給的農家	経営耕地面積が 30 アール未満かつ 1 年間における農産物販売金額が 50 万円未満の農家

農業生産の概要等

西北地域の農業産出額は61,150百万円で県全体(325,370百万円)の約19%を占め、作物別では、 米が 24,100 百万円で県全体(54,830 百万円)の約 44%を占めるほか、次いで果実、野菜、畜産の順 となっています。



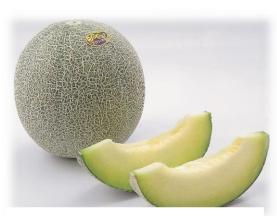
資料:「令和3年、令和4年 第69次東北農林水産統計年報 東北農政局統計部」(令和5年3月 農林水産省)



アスパラガス【深浦町】



スイカ【鰺ヶ沢町】



メロン【つがる市】



自然薯【深浦町】